

# 第五次昭島市総合基本計画における将来人口推計結果

平成 17 年 10 月 1 日現在 110,143 人だった本市の人口は、今後しばらく増加傾向が続き、平成 32 年にピーク (114,929 人) を迎えた後、減少に転じると見込まれる。

また、年齢 4 区分別人口の推移をみると、今後、年少人口と生産年齢人口が減少し続ける一方、老年人口は増加していきと見込まれる。特に老年人口のうち、後期高齢者 (75 歳以上) は、急激に増加していきと見込まれており、少子高齢化が今後も一層進展していきと推測される。

【人口推計の基本的な考え方】

- 平成 17 年の国勢調査を基準人口とするコーホート要因法による
- 平成 12 年から 17 年の 5 年間の社会増減を加味し、移動率を設定する
- 平成 20 年 10 月 1 日現在の人口に基づき補正している
- 市区域内における開発行為に基づく人口増は、実施時期が不明確なため、加味していない

年齢 4 区分別人口推計結果 (H22 ~ H42)

